

2011 PIGSOUP スーパーミニバイクレース 特別規則書

大会名 ・PIGSOUP スーパーミニバイクレース

主催者及び事務局 レイステック 広島県広島市南区向洋新町3-10-31 TEL082-285-1582 FAX082-285-9075

開催内容

開催日	大会名	開催場所	申し込み期間
6月5日(日)	PIGSOUP スーパーミニバイクレース第1戦 TSタカタ大会	TSタカタサーキット	5月26日(日)
未定	PIGSOUP スーパーミニバイクレース第2戦		

スーパーミニバイクレースはその名の通り、スーパーバイクレースのミニバイク版。レース形式はスーパーバイクのように2ヒート制。そしてオリジナル規則は、スペアライダーの登録ができる。決勝レース中は、ピットストップ義務があり、その時に選手がスペアライダーに交替しても良い。耐久レース風のスプリントレース。2ヒートはその合計ポイントによって、順位が決定される。ポイントはライスボカップ参照。参加選手は、スポーツ安全保険に加入し、その適応をうけることができる。

開催クラス

クラス	選手区分	車両	ゼッケン色
GP125		4サイクル 125cc以下、2サイクル 70cc 以下	赤地に白文字
SP100		4サイクル 100ccまで、2サイクル 50ccまで	白地に黒文字または、その逆
GP100			

参加申し込み

参加資格

出場ライダーは基本的にMFJライセンス、またはMFJエンジョイ会員所持者とする。

(また、**運転免許証のみの場合**、別途スポーツ安全保険加入費 2,100 円を支払って参加できる。)

未成年者のエントリーは参加申込書に親権者の署名、捺印(実印)が必要、印鑑証明書を添えてエントリーのこと。

18才以下の選手は親権者もしくは親権者より委任された保護者がピットクルーとして登録され、競技会当日に同伴しなければならない。(選手受付はライダー本人が親権者同伴で行うものとする。)

参加申し込み受付期間

開催日の4週間前より1週間前とする。締切日が日曜日の場合は、翌日の入金日まで有効とする。

申込締切後の3日間をレイトエントリー期間として、レイトエントリー料金3000円追加にて、申込受付をする。

参加費用

1エントリー10,000円

申し込み方法

①インターネットでの申込

ホームページにて必要事項を入力し、申込金を振り込み入金。

②FAX申し込み

申し込み用紙に必要事項を記入、事務局へFAX送信、申込金を振り込み入金。

希望ゼッケンについて

参加申込時に希望ゼッケンを受け付ける。但し、正規の申込期間のみ、早い順とする。希望ゼッケンは、2桁の数字までとする。ウェブ、メールでの希望(訂正を含む)は受け付けるが、**電話での受付はしない。**

選手の登録

選手はメインライダーと、交代要員でスペアライダーを登録することができる。登録がない選手は、交代できない。

ピットクルーの登録、車両の登録

- ピットクルーの登録を最低 1 名推奨する。(ピットクルーは、MFJ ピットクルーライセンス所持者) 登録がない選手は、付き添い人の登録が必要。他の参加選手の登録でもかまわないが、もし選手が競技中に怪我をした場合は、その登録された選手は負傷した選手の看護を優先しなければならない。
- 参加申込時点で、車両を登録していなければならない。**車両の変更**は参加条件を満たしていれば**変更料 1,000 円**を払って変更できる。(正規参加申し込み締切日までは変更料は不要。)
- 登録の変更は、決勝日の参加受付まで受けるが、**参加申込締切後は手数料 1,000 円**が必要。

参加受理

参加者は出場申込みの時、大会特別規則に明示する参加料金を支払わなければならない。またいったん受理された参加料金は競技会の延期及び中止等に合致する以外は払い戻しされない。参加料金の入金を持って、参加受理とする。

参加受理の発送は、**申し込み締め切り後**、基本的に E メールにて通知する。(郵送の場合は、締切後は間に合わないの基本的には受け付けない)また、ホームページにて受付リストに掲載された場合は、受理を完了しているものとする。

タイムスケジュール・参加要項はホームページにて告知する。

参加要綱

選手受付

参加者は定められた時間と場所において、選手受付をしなければならない。

選手受付では、MFJライセンス、印鑑、運転免許証、健康保険証を持参すること。

注)選手受付を済ませていないと車両検査は受けられない。

車両検査

参加者は決められた時間内に車検場において車両及びライダーの装備の検査を受けなければならない。装備について、下記の条件を満たしていない選手は、出走できない。車輛の変更は、車検終了時間までしかできない。(参加クラスが同じ車両のみ可)

ライダー装備

基本的に、MFJロードレース国内競技規則に合致した装備を着用すること。背髄パッド、ヘルメットリムーバー、チェストプロテクターの装着を推奨する。MFJ公認スーツ以外のレーシングスーツの場合、主催者の検査により一時的に許可する場合もある。また、いずれも破れやほころびがあってはならない。ヘルメットはMFJ公認のロードレース用フルフェイス型を着用すること。

車検にて装備の検査を受け、不合格の場合は、出走は出来ない。

ライダーズフリーフィンク

決勝に出走するライダーは、出席が義務づけられる。

欠席した場合、決勝の出走が認められない。

公式予選、決勝グリッド

全てのライダーは公式練習に参加しなければならない。公式練習では、タイム計測を行い、予選扱いとする。スペアライダーの選手が計測してもかまわない。計測時間は公式通知によって発表される。公式練習のベストタイムの早い順に、決勝スタートのグリッドを決定する。最大決勝出場台数は20台。

公式練習にて、タイムが計測できなかった選手は、嘆願書により決勝レースへの出走希望が提出できる。決勝への出走が認められた場合は、グリッドは最後尾となる。

決勝スタート方式、および決勝レース

スタートはクラッチスタート。決勝レースは2ヒート制、スタート方式の詳細は、公式通知およびブリーフィングにて発表。

決勝レースの周回数は、公式通知によって示される。

レースの終了、順位の判定、完走

規定の周回数(時間)を超過した時点で、トップの選手がゴールしたら、他の選手はその時点の周回を終え、ゴールラインを通過した時点で終了となる。順位は優勝者にチェッカーフラッグ提示後、ゴールラインの通過順とする。完走はトップ周回数の75%以上。

再車検

決勝終了後、入賞者の車両を保管し再車検を行う。入賞者のピットクルーは、最車検の指示があった場合、すぐに応じられるよう車両スタンド、工具などを準備して待機すること。再車検の台数は、各大会ごとに通知される。

賞典

以下の賞が設けられる。

1.正賞1～6位 (参加台数により異なる) 2.バラエティ賞(各大会につき定められる。)詳細は公式通知によって示される。

抗議

基本的に抗議は受け付けない。

参加者の遵守事項

すべての参加者は競技中の信号合図を遵守しなければならない。参加者は競技期間中、競技役員の指示に従わなければならない。参加代表者は自身の行動はもちろん自チーム員の行動や言動について責任をもつこと。時間厳守で行動すること。

上記事項を遵守し、安全とマナーの向上を励行しなければならない。

主催者の権限

主催者は下記の権限を有する。

参加申込の受付について、理由を明らかにすることなく受理の選択拒否することができる。

大会スポンサーの広告を参加車両に貼り付けさせることができる。

すべての参加者の肖像権、参加車両の写真、映像などの報道出版等に関する権利を有し、その権限を第三者が使用することを許可できる。

レースの延期・中止

MFJ国内競技規則に準ずる。

特別規則、付則

シリーズポイントについて

各大会に付き、上位12位までの選手に、シリーズポイントが与えられる。年間獲得ポイントにより、年間シリーズ賞の表彰をする。ポイントの付け方:最下位の選手より 1Pずつ加算し、3位は4位より2P加算、2位は3位より3P加算、優勝は2位より4P加算する。但し、出走台数が5台以上に適用。(4台以下の場合は、参加ポイント 1Pのみ) ※ホームページ参照

シリーズポイントは、クラス別に集計する。

決定方法:年間を通じて、得点の多い順より、シリーズ賞を決定する。

- A. 同ポイントの場合は、上位入賞回数の多いほうが上位とする。
- B. Aでも決定できない場合は最終戦の順位で決定する。
- C. Bでも決定できない場合はポイント取得回数の多い順で決定する。

本規則の施行

本大会特別規則『2011年PIGSOUP スーパーミニバイクレース』に適應されるもので6月5日より施行される。